



◆◆◆ 平成 24 年 新年号 ◆◆◆



謹賀新年



第4回アートin高瀬 彫刻展(裏川水際緑地公園)

地道な活動を通じて



新年明けましておめでとうございます。理事・会員の皆様におかれましては、清々しい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年は、三月に想像を絶する東日本大震災が発生し、日本にとって歴史に残る大きな災害として脳裏に刻まれました。また、日本全国で被災地を支援するボランティアなどの活動を多く目にし、「私たちにできることは何だろう」と自主イベントを通じて考えることも多かったように思えます。人と人の繋がり、絆がいかに人を動かすのか、この高瀬蔵もいろんな方に支えられていることも省みて感じたところで

さて、昨年の法人運営においては、自主イベントのスタッフ不足などの課題はありましたが、高瀬夜漸においては、前身のTMO事業から通算して、記念すべき第百回目を迎えることができました。これも地域の伝統や文化を後世に伝えたいという会員の皆様のご尽力の賜物であると自負するところであります。

今後も高瀬蔵の役割である「くらしの文化継承と創造拠点」、地道な活動を継続しながら、地域文化の継承と来館者に楽しさと感動を提供していきたいと思っております。

本年も高瀬蔵の益々の発展を祈念致しますとともに、皆様の変わらないご支援・ご協力をお願い申し上げ新年のご挨拶と致します。

理事長 猿渡洋悟

崇城大学プロデュース！ 第4回 アートin高瀬 彫刻展



今年も10/15～23日まで崇城大学芸術学部・勝野研究室のご協力で、芸術の秋をゆったり楽しむ彫刻展を開催しました。例年通り高瀬蔵と裏川水際緑地公園が展示会場です。ノスタルジックな高瀬の雰囲気と大学生の若々しくも力強い作品が融合した空間の中、美術館とは違った感覚でアートを楽しむことができました。



今回は新たな試みとして、ご協力いただいている芸術学部学生さんのミニコンサートも高瀬蔵で開催！



彫刻を展示した空間に響くギターサウンドはまさに幻想的でした！



これからも高瀬の秋のイベントとして、いろんなアートとのコラボも企画していきたいと思えます。

(まちづくり推進部会)



高瀬職人塾



10月30日(日)のお菓子づくり体験講座は、黒糖饅頭の作り方を学びました。レシピによる分かりやすい説明と山寄講師の楽しいトークで、秋のひとつき、蔵の中は賑やかさと甘い香りにつつまれていました。

12月4日(日)のお菓子づくり体験講座は、この時期にはかかせないクリスマスケーキの作り方を学びました。スポンジの焼き上げに始まりケーキの形になっていく工程に、参加者の方々も熱心な眼差しを送っていました。

2日とも、参加者からは「とても楽しかったです」「参考になりました、早速家で挑戦してみたいと思います」「お菓子を作るのは難しいと思っていましたが、とても楽しかったです。」などの感想をいただき、蔵は、賑わいを見せていました。

記念すべき通算100回の節目を迎えました!

高瀬 夜噺



本年度第7夜(10月27日)は「櫻井又吉翁の業績」をテーマとして、渡邊宣二氏に、話題提供をいただいた。若くして役人の道に進んだ又吉。永徳寺村の庄屋をはじめ村のために働いた功績を貴重な資料をもとに話していただいた。

第8夜(11月25日)は高瀬夜噺を開催して7年間、通算100回の節目を迎えた夜噺となった。話題は「寛政大津波の教訓を今に活かす。」と題し、玉名市文化財保護審査会副会長の前川清一氏に貴重な資料と市に残る津波、潮害の供養塔をプロジェクターに写し話していただいた。3月11日の東日本大震災による津波の被害は私たちの脳裏に深く刻まれており、自然災害がもたらす脅威について改めて認識するとともに防災意識を更に深めた一夜となった。

第9夜(12月8日)は「大逆事件、^{まつおういっただ}松尾卯一太の冤罪」について草枕交流館館長の中村青史氏に話題提供をいただいた。現在の日本では、憲法により言論、思想は自由にでき行動できるが、明治時代では、厳しく統制されており、玉名地方にもその厳しい統制化冤罪の罪で罰せられた人物がいたとのお噺。その人物像と時代背景について紹介していただいた。今の時代では想定できない事が、実際に起こっていた事に驚きを感じた一夜となった。

(文化部会)



ボジョレ・ワインとライブでお洒落な一夜 ～ボジョレ・パーティを開催～

一昨年までの「ワインの夕べ」から装いを新たに「ボジョレ・パーティ」。

このイベントは、マイアミ、バッカス、酒のセザキ、ヴァン・ドゥ・オオノさんとのコラボレーション企画で実現したもので、2回目となる今年は11月17日に開催しました。

今回のゲストは、歌・ピアノの Salah さんとパーカッションの MAKOTO さん。おいしいボジョレ・ワインと料理を味わいながらのライブに70人のお客さんも大満足。お洒落で楽しい一夜となりました。
(商店会イベント部会)



恒例の高瀬蔵ガラクタ市が開催！



NPO法人高瀬蔵の収益アップのため、始めたガラクタ市。会員の皆様からご提供いただいた商品で今年も賑やかに開催することができました。新聞の力はやはり大きくて、わざわざ、熊本から来られた男性も。10円の文具やレトロなビデオなど面白げに見られていました。毎年楽しみにしてくださるお客様のためにも今後も続けたいと思いますが、皆様の応援を、もっといただければ、さらに元気に開催できるのではと感じました。

(商店会イベント部会)

受付スタッフ一同 本年もよろしくお願ひします！



会費納入のお願い

明けましておめでとうございます。昨年は、会員の皆様の日頃よりのご支援のおかげで、無事に1年を終えることができました。受付スタッフ一同、感謝を申し上げます。本年も高瀬蔵をよろしくお願ひします。

(受付スタッフ一同)



当法人運営につきましては、日頃よりご協力を賜り感謝申し上げます。高瀬蔵も今年で開館8周年目を迎えます。これも会員の皆様方のご支援、ご協力の賜物と重ねて感謝申し上げます。早速ですが、平成23年会費のお支払いがお済でない方は、高瀬蔵受付にて納入頂きますようお願い申し上げます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

(事務局)